

吉林省政籌備處道路改修並に 下水管布設工事概況

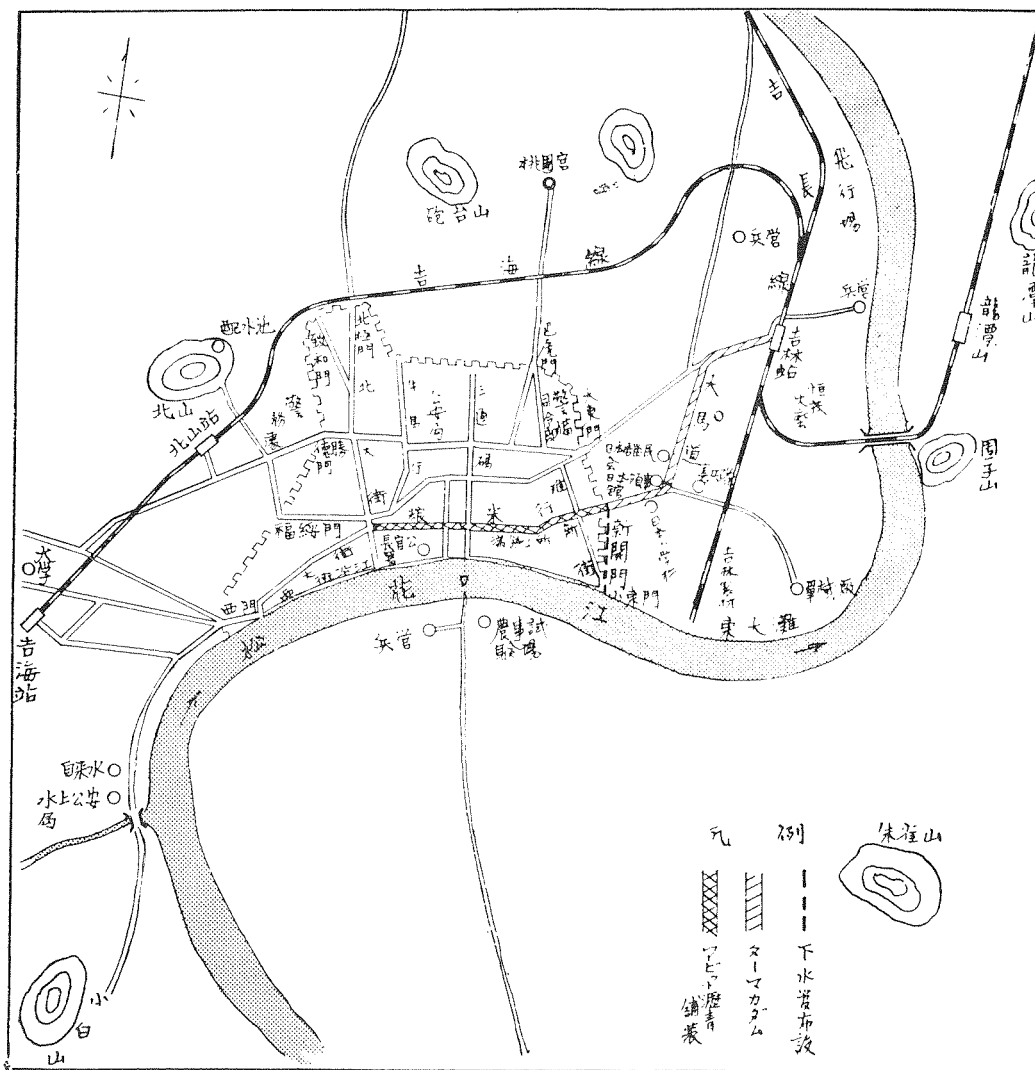
株式會社大信洋行 中 川 作 太 郎
工事部技師長

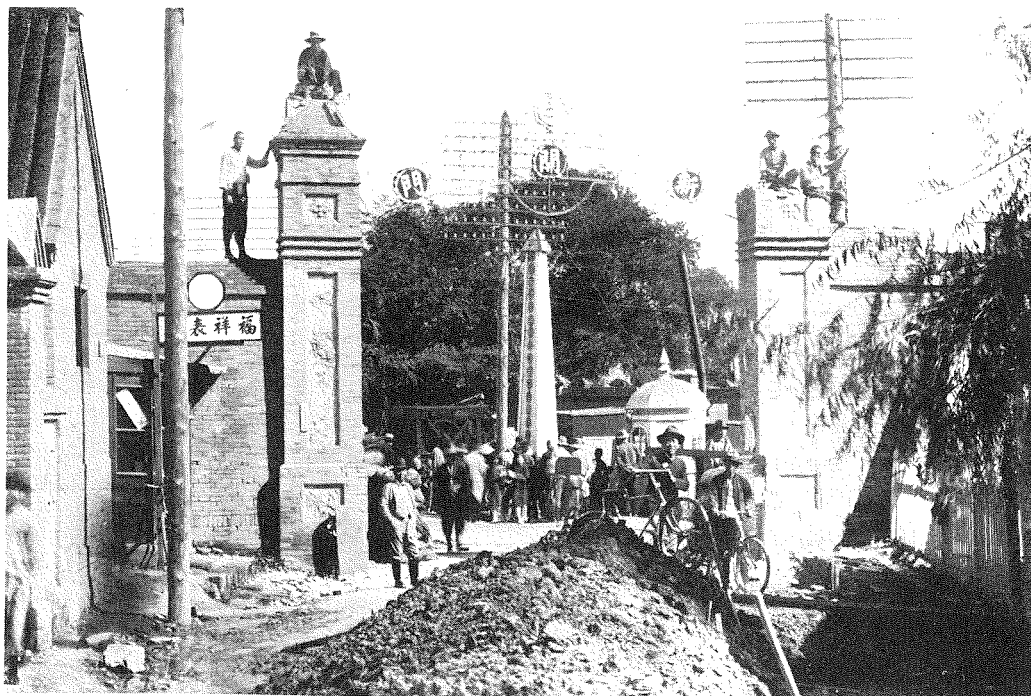
貴重なる本紙を借りて掲載すべき程の新規の工事にはあらざるも、母國より見れば日夜兵匪土匪に苦しみつゝある滿洲新國家にも亦

斯の如き文化的施設の工を進めつゝあることを照會せん婆心なれば御了承を乞ふ。

工事は取扱の都合にて二工區に區分して契

(1) 吉 林 市 全 圖





(2) 吉林城内糧米行路面改修並に下水管布設工事の新開門取除き作業及び5種モルタル管布設中、城内より大馬路を望む。

(3) 同上、新開門取除き跡へロービット舗装作業、零下十五度である。上の寫眞から6日目。

(4) 吉林城内糧米行路面改修並下水管布設工事、新開門取除き中で内徑75糎のモルタル管を布設してゐる。大同元年十月一日の状況で、66日を經過した十二月五日の狀況が下の寫眞。



(5) 零下十五度の嚴冬に於けるロービット舗裝作業、新開門取除き跡で、向つて右端中川氏、二番目市政籌備處土木課長



(6) 吉林城内糧米行路面改修並に下水管布設工事、糧米行の内徑65糎モルタル管布設跡埋中で、醉鮮飯店と稱する吉林一流の料亭の前である。左が中川氏、二番目市政課備處土木課長、三番目工事監督員。大同元年九月八日寫。

約す。

第一工區 吉林商埠大馬路改修工事

工費 40,668.圓⁰

第二工區 吉林糧米行路面改修並に下水管布設工事

工費 88,446.圓⁹⁰

工事仕様大略

(一)商埠大馬路改修は、新開門より吉林驛前に到る、延長 2,140.m、幅員11.m4、面積 24,124 平方米の路面を打ち起し、不陸直し16 糎厚さに新規碎石を敷込み、ターマカダムとなしたる上 瀝青封緘層を施したるものなり。然して本工事の残土は、其の大部分碎石交りなるを以て糧米行に運搬、下水管の埋戻しに使用せり。

(二)糧米行改修工事は新開門より城内省公署に到る、延長 1,490.m⁰ を路面幅 8 米突に擴張し、在來の木造雨水溝を撤去し、内徑 60cm モルタル管延長 1,490.m⁰ を布設し、人孔30個所、雨水柵92個所、石造側溝延長 3,00.m⁰ を築造せり。

工事用式は凡て滿鐵會社標準型を採用せらる。

(三)糧米行改修工事附帶として、新開門外城壁に沿ひ、内徑75糎モルタル管延長 540.m⁰ 人孔 5 個所、松花江に於ける吐口装置一個所を築造せり。

(四)直接使用延人員

- 一、日本特種工 1,150人
- 一、滿洲人特種工 12,670人
- 一、滿洲人普通工 38,112人



(7) 寫眞6より五十三日を経過した十一月九日の状況、鮮餅飯店前ワープット舗装作業。

一、運搬車 4,777臺

(五)主要材料

- 一、碎石 6,350立米
- 一、川砂 3,250立米
- 一、タール約 80,000疋
- 一、瀝青 320噸
- 一、セメント 5,800袋
- 一、石炭 350噸

(六)工事日數

- 一、着手 大同元年八月五日
- 一、竣工 大同元年十二月五日
- 内降雨日數 二十五日
- 降雪日數 五日
- 雨後休日 十日
- 實作業日數八十二日間

以上の如く、工事としては左のみ大工事にはあらざりしも、事變前迄は排日の根據地と黙されたる所にて、殊に當地上水道は、己に

獨商の手に依り計畫施工せられたるものなるも、其の成績不良にて居住者は飲用を喜ばず（昨年來屢々吾人に調査の上改良意見の提出を委囑せられ居れり）爰に於て、萬難を排して本工事を入手したる所以は、日本技術者として其の仕事の上に氣を吐かん爲なりき。

今本工事に對する吾人並に部下として活躍せし人々の總意を纏め、竣工式の砌日滿兩國要人の前に述べたる要旨を記録して、先輩諸賢の指導と鞭撻を乞ふ次第なり

竣工式挨拶略記

(前略) 思ふに一國文化の表徴は都市計畫の成否に依り評價せらるるもので、都市計畫の根幹をなすものは道路設備と上下水道の衛生的施設であると思ふのであります。之れ等の保安衛生設備が完成して始めて福利を増進し健全なる都市の發達を來たすものでありまし

て本市は已に上水道の設備は完成しております所、今回其の排泄機關である下水工事の一部を施行せられましたことは居住者は申す迄もなく、吾々都市計畫の技術を以て生命とするものの等しく欣幸に堪へない所で祝福申し上げる次第であります。

私共夙に此の都市計畫に關する技術を以て國外に進出し、技術的精神の接觸に依り提携して行きたい念願を抱ひて居りましたのであります。(中略)從來歐米人は科學文明に對して優越觀を持つておりまして、東洋人を馬鹿にしておるかの感があります。何故ならば随分横着な仕事を平氣でやつて除けておつたのであります。例へば前に「ハルビン」市の水道計畫に見る佛國人の如き、近くは獨逸人の新京伊通川の架橋全安橋に於けるが如き實に技術常識さへ疑はねばならないのでありまして後者は私共本年二月新京特別市公署から下命設計變更をして橋脚の沈下を防ぐ補強工事等

を施し、十一月三十日漸く竣工致しましたので國務總理の臨場を得て開通式を舉行致しました次第であります。爰に於て私共は斯の如き不良の徒を滿洲の地より驅逐せんとして敢然として立つたのであります幸にして一昨年(昭和五年)ハルビン市の水道計畫に參與致しましたのを始めとし、昨年(昭和六年)五月長春の水道計畫のため招聘され約半歳に涉り諸種の調査を終へ全市の計畫を建て、本年(昭和七年)其第一期工事に着手し近々通水式を擧げる段取迄漕ぎ付けたのであります。多幸なる哉本年七月下旬當市の工事の指令を受けまして八月五日着手漸次工を進め本月五日漸く全部の完成を告げたのであります。

中略(工事内容報告)

元來土木の事業たるや常に宇宙の現像に其の一部一部に改造を與へまする仕事でありまして之れに従事する人々の覺悟としては自己をして是の天地の大自然に打ち込んで混然融

(8) 吉林城内糧米行、吉林省立女子師範學校前下水管布設埋戻作業、大同元年十月十一日。



合一如する底の信念がなければ到底完全なる仕事は成し得ないのでありまして如何に科學の發達したる今日と雖も自然の力を借らずしては例へ米一粒と雖も造り得ないのであります。そこで私共は仕事の始めに必ず起工式を行ひまして吾々の是の信念を指導補佐して須く神の力を借りまして完全なる工事の遂行を祈るのであります。(中略)

天の道地の理に合せざれば事業は成り立ちません、されば吾々が打ち込む鶴嘴の先きにも敷込碎石の中にも吾々の生命を織り込み大自然の中に仕事と共に永遠に生きんとする底の信念に依り天の道に融合し、皆様の懇篤なる指導と嚴肅なる鞭撻を地の理とし、益々技術的良心を涵養し、國境を超越したる此の技術的精神を以て日滿の諒とならんことを信念として、勇猛精進事に従ひますれば今後とも宜敷御指導を賜はらんことを御願致します云々。

中川氏から

(前略)先般は電報下され候へ共時宛も當吉林道路改修工事の竣功式の爲め、日滿兩國の要人を招待致し居り、次いで新京全安橋の開通式等のため兩地を往復いたし居り、取り纏め申す暇なく失禮仕候、本日漸く當地の分丈け整理仕候間御送付申上候、平面圖は適當のものなき爲吉林省城案内圖を添付致し候同平面は市政籌備處に於て製圖いたし候ものにて簡單にして要を得たる者に有之候。

(中略)兩三日は當地に滞在新京に引き返し年内に新京全安圖の寫眞一括御送付申すべく滿洲國としても南滿としても一寸長くて珍らしき橋に有之候、橋臺と橋脚は獨人のやりしものにて殆ど改修致し候開通式は滿洲式に致し候、水道工事も本日試運轉致し候筈、小生歸京の上正式通水を致す豫定有之も順序御送附申上度所有に有之候

吉林の旅店にて

中川作太郎

(9) 寫眞8個所のローピット鋪裝作業。大同元年十二月一日。





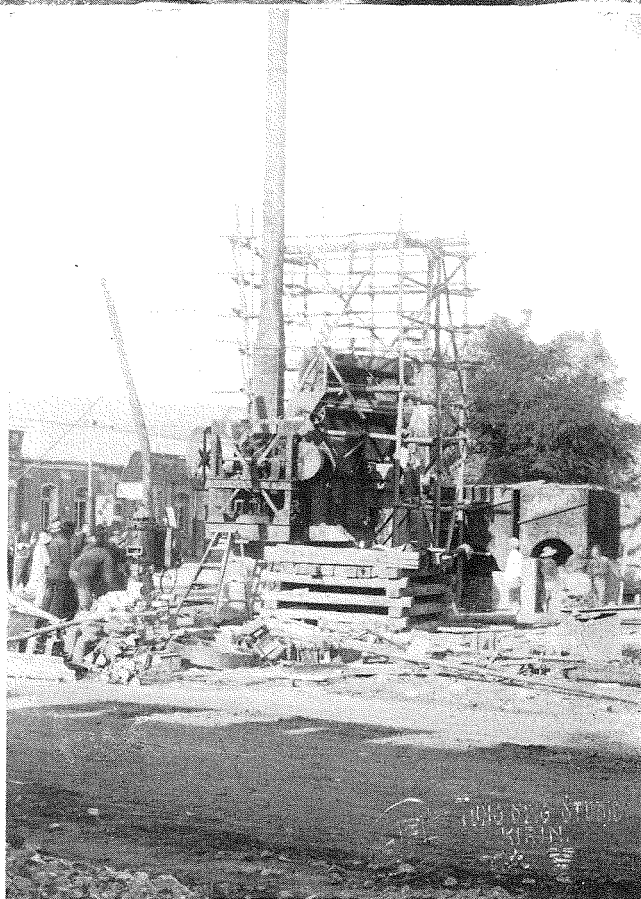
(10) 吉林商埠大馬路改修工事。
糧米行より日本領事館を望む。大同
元年九月九日の狀況で大馬路のター
マカズム一部終了してゐる。

(11) 吉林商埠大馬路舗装工事、
上層砂利輾壓作業中で、18噸及び15
噸のローラーを使用してゐる。





(12) 吉林商埠大馬路改修工事、
日本領事館前コルタール塗布作業
中。



(13) 新開門外の廣場に瀝青混合
プラント組立中の狀況 (大同元年十
月十一日)